

## 創業24年目、成約カップル数45万組をサポートしてきた 銀座ダイヤモンドシライシが贈る ブライダルリング・プロポーズにまつわる感動エピソード通信 Vol.4

銀座ダイヤモンドシライシは、ダイヤモンドを通してお客さまの人生の様々な節目やステージの変化に寄り添い、“想いをカタチに”する、「日本最大級のブライダルジュエリー専門店」です。

お客さまの想いを大事にしてきた銀座ダイヤモンドシライシだからこそ皆さまに発信できる、**心がほっこりあたたまる様なエピソード**を不定期でお届けします。

もうすぐクリスマス★この時期にプロポーズをお考えの方も多いのではないのでしょうか。プロポーズはしなくても、やはりカップルにとってクリスマスは特別な時期ですよ。実際に、銀座ダイヤモンドシライシで実施した調査(※)でも、クリスマスにサプライズ演出をしたことのある男性は約40%という結果が出ています。みなさんは今年のクリスマスどのように過ごすかもうお決まりでしょうか。

(※)2015年12月11日配信リリース参照<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000080.000007438.html>

さて、今回の感動エピソードVol.4では2つのエピソードをご紹介します。本エピソードは、ご自由に記事作成の参考に使って頂けますが、記事化の際は「銀座ダイヤモンドシライシ協力」といった文言を挿れて頂けると幸いです。画像等が必要でしたら、早急にお送りさせていただきます。

### episode1: 二人と共に成長する、永遠に消えない愛の印



奥さま一人でマリッジリングのサイズ直しにいらっやったお客さまのお話です。

旦那さまのリングも一緒にお持ちになり、奥さまのリングはプラス1号、旦那さまはプラス3号をご希望されました。旦那さまのリングは大幅な変更だったため、『リングに負担がかかるので、一度旦那さまにもご来店頂き、直接サイズをお測りたい』と、お伝えしました。

すると奥さまが、『実は旦那は2年前に亡くなったんです。食べる事が大好きな旦那だったのですが、癌で最後はご飯ものどを通さず、やせ細って亡くなりました。最後のお見送りの時に棺にたくさんの食べ物を入れてあげたので、大喜びでたくさん食べて大きくなったと思うんです。』

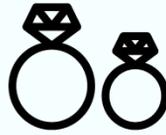
私は指に合わなくなったのでサイズ直しに来たのですが、私だけどんどん変わっていくのが嫌で…だから天国でずっといっぱい食べている旦那の指輪も一緒に大きくしてもらいたいです。』

そう言った奥さまから、2本の結婚指輪のサイズ直しを承りました。

最後に『すごく迷ったのですが、シライシさんは永久保証のサービスがあったので、これからも2人で成長していこうと決心して一緒に持ってきました。』とおっしゃられた奥さまの笑顔がすごく素敵でした。

※銀座ダイヤモンドシライシではお二人の大切な婚約指輪や結婚指輪などのブライダルリングを生涯安心してお使いいただけるように、無期限メンテナンスをお受けする、永久保証サービスを提供しています。

episode2: リングを販売するだけではなく、お二人の幸せの瞬間に寄り添う



マリッジリングのご購入を検討しているカップルのお客さまのお話です。

初めてご来店いただいた日に、あるマリッジリング(結婚指輪)をととても気に入って下さいました。しかし、『今日は決められない…』とその日はお店を出られました。

後日、ご新郎さまが一人で来店しました。色々なお店の中から銀座ダイヤモンドシライシのリングをご新婦さまが一番気に入り、そのマリッジリングと同じシリーズのエンゲージリング(婚約指輪)もセットでご成約頂きました。

『ご新婦さまは今日はお仕事ですか?』とお伺いすると、『サプライズでどっちも(婚約指輪と結婚指輪両方)渡すつもりなんです。』と。『リングについて何も言われないんですか?』とお伺いすると、『ごまかしています。エンゲージリングは遠慮してるのか、いらないかもって相手は言ってるんで、二重で驚かせたくて…』と、どうしてもサプライズでお渡ししたいご様子でした。

サプライズの計画について聞くと、まだ考えていないとのことだったので、『一緒に考えます!!』と言って、様々な方法を考えた後、何個か案を持って帰られました。

後日、お二人でサプライズの結果やお式のエピソードなどご報告に来て下さりました。サプライズは「朝起きたら、薬指にリングがはめられていて、ビックリする」と言う案を採用して頂きました。何をしても絶対に起きないからという理由で採用して下さったのですが、ご新婦さまがその日に限って目が覚めると言う、完璧ではないサプライズで終わってしまったそうです。しかし、ご報告に来られたご新婦さまはとってうれしそうに『私達には完璧な感動的エピソードはなくても、あんなことあったな〜って笑いがあるくらいがちょうどいいんです。』と素敵な笑顔で話して頂きました。

～銀座ダイヤモンドシライシ商品紹介～



シンプルで使いやすい  
デザイン

■ Tear of Lily (ティア オブ リリー)

リングのテーマとなった百合の花言葉は、花嫁を思わせる「純潔」。プライダルを想起させる可憐で凛とした佇まいで、これから始まる二人の門出にふさわしいリングです。溢れた新婦の喜びの涙を、百合の葉で輝く朝露として表現しています。



洗練された  
デザインと着け心地

■ Plume cheri(プリューム シェリー)

「Plume」とは、デザインモチーフになっている羽を意味する言葉で、「cheri」はフランス語で「愛しい人・最愛の人」という意味をもちます。同じシリーズをセットでお使いいただくことで、重ねた時も美しさを感じることが出来るデザインです。未長くさまざまなシーンで幅広くご利用いただけます。